



柳家喬太郎 独演会

滑稽噺から人情噺までレパートリーは広く、バツグンの語り口のうまさで
 実力・人気ともトップクラスの柳家喬太郎は、「文七元結」他を、そして特別
 ゲストに太神楽の若手ホープ鏡味仙志郎を迎えます。

日時	2009. 12. 13 (日) 14:00開演
会場	鎌倉生涯学習センターホール
入場料	全席自由 前売:2,500円 当日:3,000円
チケット発売日	10月10日(土) 発売
チケット取扱い	<窓口のみ> 【鎌倉】 島森書店鎌倉店(若宮大路)、たらば書房(鎌倉駅西口前)、 松林堂(鎌倉駅東口前)、ピストロガレ(鎌倉生涯学習センター内)、 【大船】 島森書店大船店(大船駅東口前) ----- <郵便振替> 鎌倉はなし会 00210-8-92990
主催	鎌倉はなし会・財団法人鎌倉市芸術文化振興財団
お問い合わせ	(財) 鎌倉市芸術文化振興財団 TEL0467(23)3755

出演情報		<p>柳家喬太郎 (やなぎや きょうたろう)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成12年、12人抜きで真打昇進 ・平成16年度、17年度、18年度 国立演芸場花形演芸大賞 大賞受賞 ・平成17年度芸術選奨文部科学大臣新人賞【大衆芸能部門】受賞 <p>・現在、週刊文春川柳投稿コーナー「川柳のらりくらり」の選者を務めるほか、テレビ・ラジオ多数出演。</p>
		<p>特別ゲスト 鏡味仙志郎 (かがみ せんしろう)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成5年、鏡味三郎に入門 ・平成8年 第一期国立太神楽研修聴講生 ・五階茶碗、傘の曲芸などが得意ネタで、海外公演も多数。

*太神楽(だいかぐら)は、古くは神社における悪魔祓いの獅子舞を演じたことから始まり、江戸時代の寄席出現にともない神事芸能から大衆芸能へと変化しました。江戸時代に始まった【太神楽曲芸】は、明治・大正・昭和の時代に合わせた技を取り入れ、平成の現在へと受け継がれている伝統芸能です。

柳家喬太郎

独演会

第八回 鎌倉はなし会
 ～三遊亭圓朝の人情噺を聴く～

■ 演題 「文七元結」他
 特別ゲスト 鏡味仙志郎(太神楽)



鏡味 仙志郎

太神楽師の若手のホープ。平成5年、父である鏡味仙三郎に入門。平成8年、国立劇場第一期太神楽研修生に聴講生として参加。平成14年、仙三郎社中結成。五階茶碗、傘の曲芸などが得意ネタ。



柳家 喬太郎

新作、古典落語の両刀遣い。滑稽噺から人情噺までレパートリーは広く、バツグンの語り口のうまさで実力・人気ともトップクラス。チケットは発売当日に売り切れるほどの概強い人気を誇っている。国立演芸場花形演芸会大賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞など受賞多数。

2009 12月13日(日) 開場 13:30 開演 14:00

鎌倉生涯学習センターホール 鎌倉市小町1-10-5 JR鎌倉駅東口徒歩2分

全席自由 前売 2,500円 当日 3,000円 [10月10日(土) 発売]

●チケットのお取り扱い

【鎌倉】たらば書房(鎌倉駅西口前)、松林堂(鎌倉駅東口前)、島森書店鎌倉店(若宮大路)、ピストロガレ(鎌倉生涯学習センター内)

【大船】島森書店大船店

【郵便振替】鎌倉はなし会 00210-8-92990

【メールでのお申し込み】 m-aki@df7.so-net.ne.jp

●本学児童館のご案内はご連絡下さい。また、当日のヒアリングや撮影、録音はご遠慮いたします。

●当日の売上げの一部を、パシフィックアッシュで収益を上げている、少教員校の公民館「アウガン」の電灯を点灯するNPO法人「サンペン」を支援し、同校のアラカン旗の小学校に寄付いたします。

主 催：鎌倉はなし会・財団法人鎌倉市芸術文化振興財団
 後 援：鎌倉市教育委員会・鎌倉舞台台
 右側問合せ：財団法人鎌倉市芸術文化振興財団 0467(23)3755 (火曜～土曜8:30～17:00)